

2025年 第42週 10月13日～10月19日 西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141



管内の発生動向及び定点把握対象疾患

() は内訳又は前週値

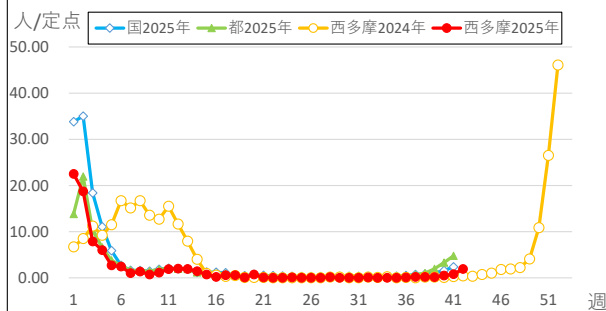
- 全数届出の疾患は、百日咳2件（男性1件女性1件、40代1件60代1件）の報告がありました。
- 定点報告は、インフルエンザ1.93（0.79）、RSウイルス感染症0.25（0.13）、咽頭結膜熱0.25（0.13）で、前週より増加しています。

管内の感染症集団発生状況

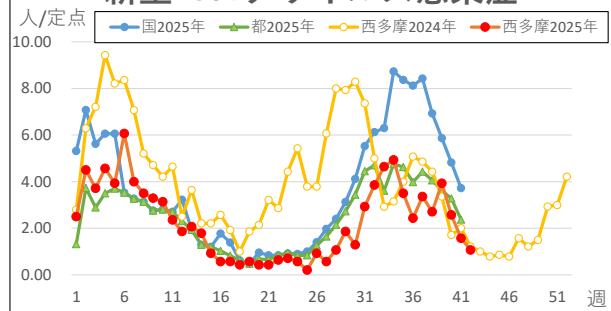
() は内訳

- 新型コロナウイルス感染症1件（障害者入所施設1件）、疥癬2件（高齢者通所施設1件、医療機関1件）の報告がありました。

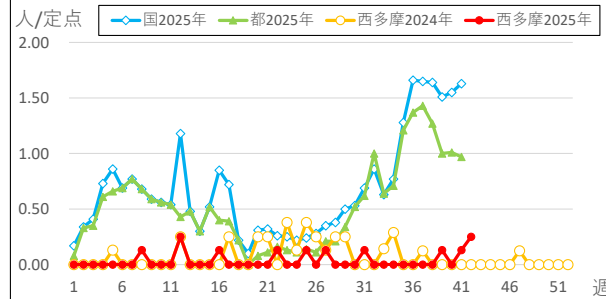
インフルエンザ



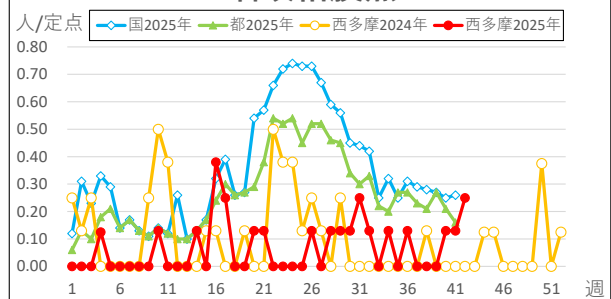
新型コロナウイルス感染症



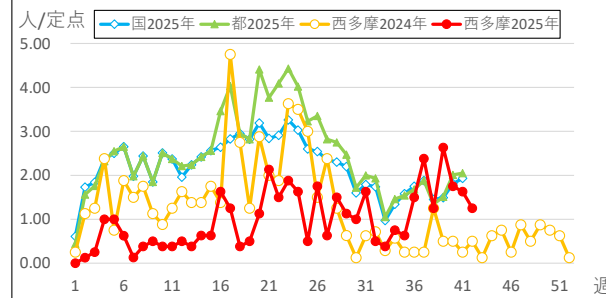
RSウイルス感染症



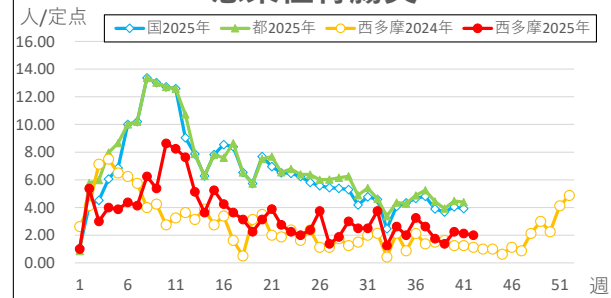
咽頭結膜熱



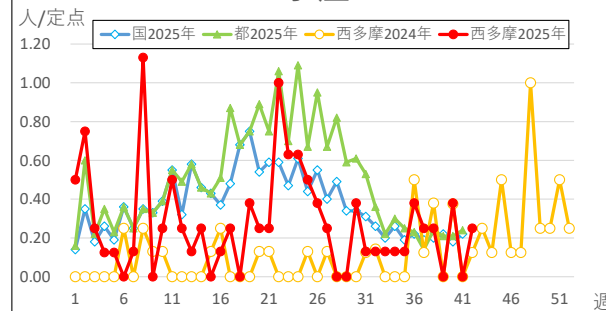
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



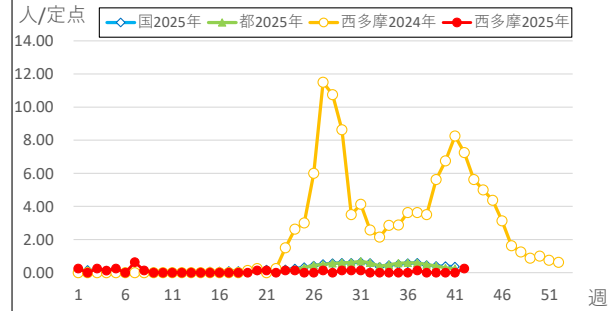
感染性胃腸炎



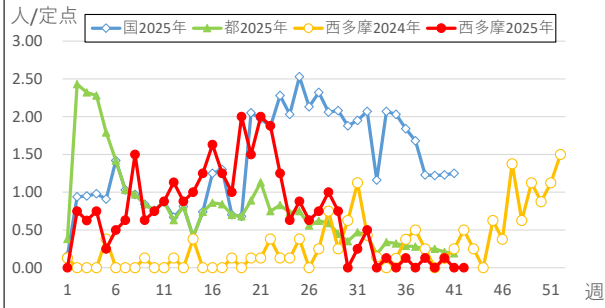
水痘



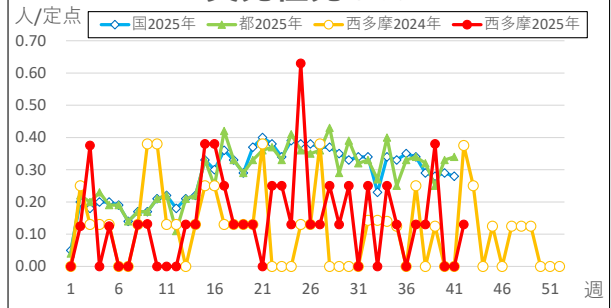
手足口病



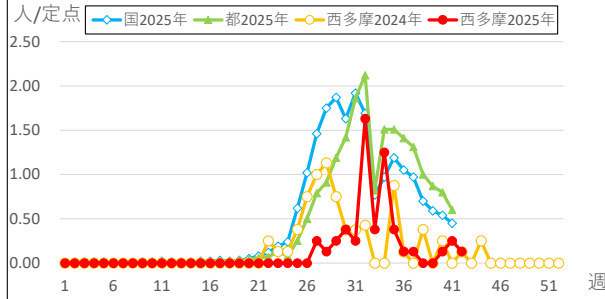
伝染性紅斑



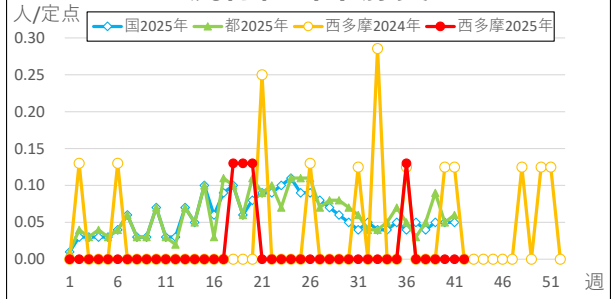
突発性発しん



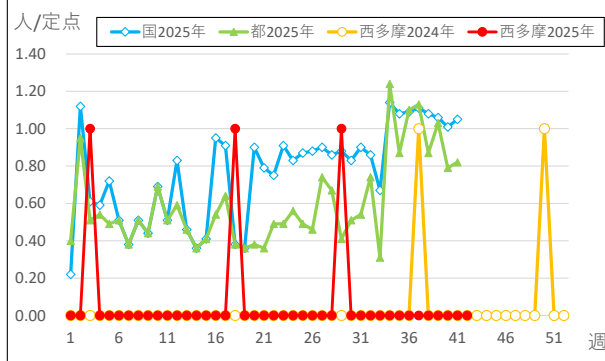
ヘルパンギーナ



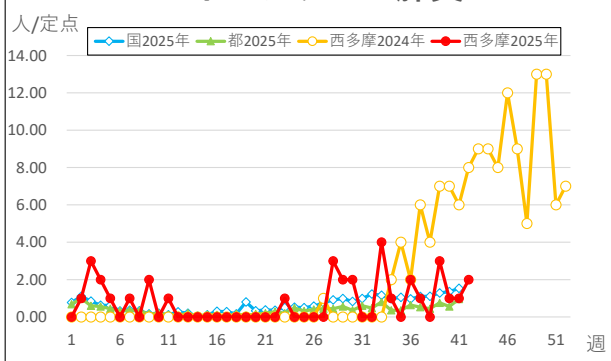
流行性耳下腺炎



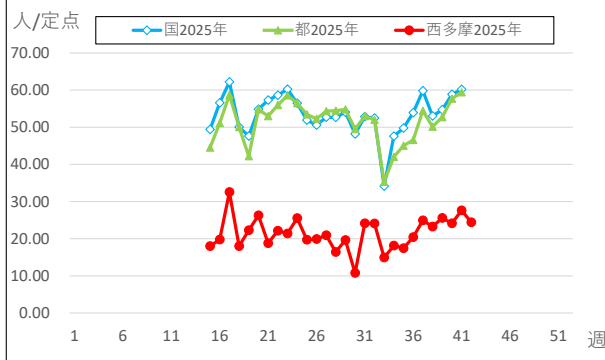
流行性角結膜炎



マイコプラズマ肺炎



急性呼吸器感染症（ARI）



今週のトピックス ～ 風しん～

“日本の風しんの排除が認定されました。（令和7年9月26日）”

今後も風しんの排除状態を維持するため、「風しんに関する特定感染症予防指針」に基づき、麻しん・風しんワクチンの接種率目標である95%に達するよう、積極的な接種勧奨の取組等、風しん対策を推進していきます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_63996.html

どんな病気ですか？

風しんは風しんウイルスによる感染症です。通常2～3週間（平均16～18日）の潜伏期間の後、発熱、発しん、リンパ節腫脹が出現します。発熱は、約半数にみられる程度で、感染しても症状が出ない場合もあります。基本的に予後は良好です。

どのようにうつりますか？

患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛沫感染」が主たる感染経路ですが、その他に、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」もあります。周囲へ感染させる期間は、発しんの出現する前後の1週間程度と言われています。妊娠初期に風しんにかかると、母親から胎児へ胎盤を介して感染し、先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害がでること）になる可能性があります。

有効な予防は「ワクチン接種」です

現状、第1期定期接種率は95%前後を推移していますが、第2期定期接種率が2023年度で92.0%と、低下傾向にあります。定期接種率の低下は集団免疫の形成に影響し、流行のリスクとなります。

特に、先天性風しん症候群の発生を防ぐために、妊婦や妊娠を希望している女性とそのパートナーの予防が重要です。

2023年度の調査では、妊婦健診で低抗体価と判断されるHI抗体価1：16以下の割合は20代前半で35%、20代後半で21%、30代前半で22%、30代後半で14%、40代前半で15%でした。

十分な免疫を有しているか否かは抗体検査により知ることができます。風しんの予防接種および抗体検査は費用の一部補助を市町村が実施しているところがありますので、お住いの市町村予防接種担当へお尋ねください。

風しん予防接種・抗体検査 問い合わせ先

青梅市：健康課予防係 TEL：0428-23-2191

福生市：健康課健康管理係 TEL：042-552-0061

羽村市：健康課 TEL：042-555-1111（代表）

あきる野市：健康課予防推進係 TEL：042-558-1111（代表）

瑞穂町：子ども家庭センター課母子保健係 TEL：042-557-5098

日の出町：いきいき健康課健康推進係 TEL：042-588-5426

檜原村：福祉けんこう課子育て支援係 TEL：042-598-3122

奥多摩町：福祉保健課健康係 TEL：0428-83-2777



※国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 風疹および先天性風疹症候群の発生に関するリスクアセスメント（2025年第一版）

https://id-info.iihs.go.jp/diseases/ha/rubella/risk-assessment/rubella_ra_2025_1.pdf

直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数

	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	1週目からの累計
インフルエンザ	0	1	3	3	2	7	11	27	922
新型コロナウイルス感染症	49	34	47	38	55	36	22	15	1,270
RSウイルス感染症	0	0	0	0	1	0	1	2	12
咽頭結膜熱	0	1	0	0	0	1	1	2	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	12	19	10	21	14	13	10	326
感染性胃腸炎	16	26	21	14	11	18	17	16	1,136
水痘（みずぼうそう）	1	3	2	2	0	3	0	2	89
手足口病	0	0	1	0	0	0	0	2	23
伝染性紅斑	0	1	0	1	0	1	0	0	234
突発性発しん	1	0	1	1	3	0	0	1	46
ヘルパンギーナ	3	1	1	0	0	1	2	1	36
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0	1	0	0	0	0	0	0	4
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3
マイコプラズマ肺炎	0	2	1	0	3	1	1	2	34
急性呼吸器感染症（ARI）	244	286	349	302	358	352	388	342	8783

急性呼吸器感染症（ARI）は15週目からの累計

- グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。
- 管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。
- 毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。
- データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。

〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JHHS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>